



安倍元首相の数々の実績、これで国葬？

第二次安倍内閣は二〇一二年から。アベノミクスで超低金利、法人税減税。増えた雇用は非正規ばかり。二〇一八年迄の九年間に日本の時給は八%低下。米国は八二%、韓国は一六七%上昇。一方、大企業の内部留保は五百兆円に激増。

き合い。脱税で米国の刑務所に収監中の統一協会開祖文鮮明の釈放をレーガン大統領に懇願するほど。

安倍氏は「お札をどんどん刷れば良い」と国債乱発。その結果、今の超円安、インフレになす術なし。

二〇二一年、安倍氏は統一協会のダミー宇宙平和連合にビデオメッセージを送り統一協会総裁を持ち上げ。

こうした裏があればこそ統一協会は「先祖の怨霊を祓う」と献金強制、靈感商法で金を吸い上げ、韓国に統一協会員には「自分で考えるな、上の指示に従え」と安倍派「清和会」の選挙運動に動員。貴方への電話は統一協会からかも？

国民生活の困難を尻目に、安倍氏が腐心したのは「モリカケサクラ」これは国政の私物化。蓋をせず調査を。

安倍氏はお友達外交を誇り、プーチンにすり寄り。四島返還を二島に下げて成果無し。

こんな人を国葬に？

安倍氏と統一協会

国葬は止め、コロナやインフレで困っている庶民を救う為に予算を回すべきでは？

あなたはどう思われますか？

安倍氏の祖父岸信介は統一協会とは長い付き合い。

真乙姥御嶽

沖縄県石垣市新川
二〇二二年七月



石垣中学校の前に真乙婆御嶽はある。これは五五〇号で触れた遠弥計赤蜂と因縁がある。出典により矛盾もあるが大凡次のよう。

一五〇〇年頃、遠弥計赤蜂は石垣島全土に勢力を張っていた。尤も、島全体で住人は数百人。長田大主は石垣島南部に勢力。遠弥計赤蜂の謀殺を謀ったが露見、西表島に逃亡。

その時、沖縄本島の琉球王府は、征伐軍を差し向けた。長田大主は先導し遠弥計赤蜂を討ち取った。

この時、長田大主の姉、真乙婆に琉球王府軍の那覇への帰還の無事を祈らせた。そして、王府軍全軍が無事に帰着。そこで長田大主は初代の石垣八重山頭職に、真乙婆は永良比金に仕える神職についた。

なお、出典により御嶽を「おん」と読む例も。

